2病棟の子どもたちの生活のひとコマ

夏空に映えるひまわりは、元気で明るい気持ちにしてくれるお花の代表格です。5月に2病棟の子どもたちと種蒔きをした「ど根性ひまわり15世」も、見事に大輪を咲かせ、多目的棟中庭のにじいろガーデンを賑やかに彩ってくれました。

そこで今回の「2病棟スマイルフラワー展」（売店近くの出窓のところに作品が飾ってあります）では、子どもたちの手形をひまわりの花びらに見立てて、ダイナミックなひまわりを共同制作して飾ってみましたが、皆さんご覧いただけたでしょうか？

赤や黄、白色の絵の具を混ぜて、色の変化を楽しみながらひまわり色に近づくように色作りをして、いざ自分の掌にペタペタと絵の具を塗り始めると、筆の感触がくすぐったくて思わずニヤニヤと笑ってしまったり、絵の具の感触を「冷たーい」「気持ちいいー」「何かツルツルするー」「絵の具、懐かしいわ。小学生以来」などと言ったりして、どの子も嬉しそうな顔をしていました。上手に手形を取ることができると達成感、充実感もひとしおだったようで、「もう一回する」と飽きるまで何回も手形に挑戦する子もいました。そして、手形をバランスよくひまわり型になるように模造紙へ貼ったり、種や茎、「ど根性向日葵」の文字を描き加えたり、共同作品の紹介文を考えて書いたり、ひまわりを眺めている子どもたちのキュートな後ろ姿の写真を貼ったりと、みんなで作業を分担して『手形ど根性向日葵』を完成させました。

また「ど根性ひまわり15世」の成長の記録をたどった写真も、子どもたちお手製のエコな写真立てに挿して一緒に飾ってみました。知っているようで知らないひまわりの育ち方を見て学んでもらい、ひまわりへの興味も深めてもらえていたら嬉しいです。

これからも季節を感じられる作品を子どもたちと作って飾る予定です。次回「2病棟スマイルフラワー展」もご期待ください！

（保育士　伊藤　真衣）

異動のごあいさつ

新任

●小児科
新野　一眞（しんの　かずま）先生

この度、レジデント地域医療研修プログラムにて国立成育医療研究センターから着任致しました、新野一眞と申します。

兵庫県出身で、埼玉県での初期研修を経て、東京都の国立成育医療研究センターで小児科後期研修を行っております。

一日も早く業務に慣れ、地域の皆様の健康に少しでも貢献できるよう、精一杯努めてまいります。

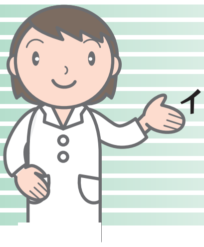
3ヶ月間という短い期間ではございますが、ご指導ご鞭撻のほど、何卒よろしくお願い申し上げます。

外来からのお知らせ

休診

［歯科口腔外科］10/6(月)…松村（代診なし）
［眼　科］10/17(金)…樋口（代診なし）

当院の都合で急遽休診が出ることがあります。
気になるようでしたら、受診当日、当院までお問い合わせください。



三重病院
インスタグラム
こちらからどうぞ